



ボッチャを通して感じよう！インクルーシブな社会を！ ボッチャ選手・小林俊介さんによる福祉講話

重度な障害のある人のために考案されたスポーツ「ボッチャ」。その選手たちは普段どのような生活をしているのだろうか。ボッチャ競技の障害が最も重いカテゴリーBC3で日本選手権に出場する小林俊介さんこばやししゅんすけが、障害者の日常を子どもたちにわかりやすく語ります。障害のある選手同士のボッチャ対決・福祉講話・子どもたちとのボッチャ真剣勝負という3部構成！パラスポーツのよさを味わうことまちがいなしです。

■日時

令和4年（2022年）10月21日（金） 午前11時30分～午後3時30分

■場所

東海市立緑陽小学校 体育館（名和町石谷80）

■参加者

緑陽小学校4年生・5年生児童 およそ170名

■内 容

11:40～ BC3小林俊介さん（山梨県・30歳）対黒木幸雄さんくろきさちお（一宮市・日本福祉大学・18歳）の真剣勝負

ともに来年1月の日本選手権に出場する選手！子どもたちの盛り上がりも必至。

13:50～ 小林俊介さんによる福祉講話。障害者の普段の生活について

「障害のある人は、自分では何もできないのでは？」という子どもたちの疑問に答えます。

14:45～ 小林俊介さん対4年生・5年生・先生

それぞれの選抜チームと真剣ボッチャ対決。



子どもたちも練習して
上達しています！！

■写真等

問合せ	東海市立緑陽小学校 担当：教務主任 及川 裕樹（おいかわ ゆうき） 052-604-1976
-----	--